

■米国：オバマ大統領、2010年度予算教書の概要を公表

オバマ大統領は2009年2月26日、総額3.55兆ドル規模の2010年度予算教書の概要を発表した。エネルギー部門では、エネルギー省（DOE）に対し、総額263億ドルの予算が計上されている。これは、2008年度の241億ドル（実績値）からは増額、2009年度の262億ドル（推定値）とはほぼ同額の予算規模である（DOEはこれらの予算に加え、2月17日に成立した景気対策法案で、387億ドルが予算配分されることになっている）。また、予算教書の概要では、2012年に100%オークション方式による全米大の排出量取引制度（キャップ&トレード）を導入することを前提に、オークション収入の一部を再生可能エネルギーなどのクリーンエネルギーに投資する計画が発表された。同大統領は、クリーンエネルギーに年間150億ドルの投資を10年間行くと選挙公約している。